

## ■ フォローアップ

監査委員が行った指摘及び意見・要望については、問題点が改善されてはじめて目的を達成します。知事等は、改善措置を講じたときは、監査委員に通知し、監査委員がこの通知を公表しています。

平成19年は、平成16年から平成19年に公表した指摘、意見・要望のうち未措置の373件に対して、233件の改善措置通知を受けました。（残りの140件は、一部改善済みのもの、改善策を目下検討中であるものなどです。）

### ● 措置の内訳

措置内容の区分		件数
指 摘	規定、基準等に即した、正しい事務処理等に改めたもの	120件
	会議や研修等を通して、関係者に周知徹底を図ったもの	67件
	要綱等の改正や新たな基準の作成など、より適切な事務手続きに改めたもの	19件
	その他	8件
	小 計	214件
意見・要望	事務のより一層の改善を図ったもの	12件
	その他	7件
	小 計	19件
合 計		233件

● 主な改善事例

指摘等の内容	措置の結果（改善内容）
<p>市場が事業者団体に対して使用許可している駐車場の使用料は、買出人等の割合に応じて割安な料金基準が適用されています。</p> <p>しかし、適用基準を満たしていない駐車場に割安な使用料を適用しているため、本来適用すべき使用料との差額約2,055万円(年額)が収入不足となっていました。</p> <p>【平成18年定例監査 中央卸売市場】</p>	<p>使用料の収入不足額については、平成17年4月分から平成18年9月分までの差額3,090万円を平成19年1月15日に収入しました。</p> <p>また、収入不足の原因となった駐車場の使用状況については要領で定める基準に基づく配置へ是正しました。</p>
<p>主税局が立川エリア及び八王子エリアに設置したテレビ電話システムについては、導入後4年を経過しているにもかかわらず、職員にテレビ電話システムの使用方法が十分に周知されておらず、ほとんど利用されていませんでした。</p> <p>【平成19年定例監査 主税局】</p>	<p>平成19年度末をもって、テレビ電話システムを廃止しました。</p>
<p>泥土圧式推進工の排泥管設置撤去費（地上・立坑、φ150mm、延長約41m）の積算について見ると、100m当たりの単価を誤って1m当たりのものとしたため、100倍となり、積算額約2,326万円が過大なものとなっていました。</p> <p>【平成18年工事監査 水道局】</p>	<p>平成18年12月19日付けの契約変更により減額是正を行いました。</p> <p>また、再発防止に向け「設計チェックリスト」を作成し、平成19年1月起工案件から適用するとともに、この種の誤りの再発防止のため、単位当たりの数量入力を行わないと先に進めないよう積算システムの一部を改善しました。</p>